

桃源

第8号

発行者

伊達市保原町上保原字上ノ原24-1

上保原地区交流館

電話 024-575-2556

編集

上保原地域づくり振興会



上保原小5しめ縄づくり

年頭のあいさつ

地域づくり振興会長 佐藤 裕 二

明けましておめでとつございます。

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は、皇位継承の式典や祝賀に沸いた喜びの年でもあり、台風等により甚大な被害を被った災いの年でもありました。

伊達市でも観測史上過去最多の雨量に、市内各地で床上浸水や土砂災害が発生するなど今なお20数名が避難生活を強いられており被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

明日何が起こるか分からない中で、平凡な日常を生きられることが、いかに幸せなことか、実感した東日本大震災から丸9年、「絆」のひと文字に協働の輪を広げ、感謝の心で復興への歩みを進めておりますが、日本で暮らす限り自然災害は避けては通れません。

加えて今年は暖冬、過去に例がないほど極端な雪不足で、空気が乾燥してくるこの季節は特に火の元に要注意です。

いざという時のために、まずは万全な備えと身の安全を確保することが最優先です。

さて、1920年のアントワープ五輪男子マラソン大会に、梁川町出身の三浦弥平さんが福島県初のオリンピック選手として出場。1世紀経った今年、東京オリンピックがここ福島県から始まります。逆境を心の支えに、おもてなしの心溢れる日本で盛大に開催されますよう、そして今年こそ災害の少ない良い年となりますようご祈念を申し上げます年頭のごあいさつと致します。

地域の子どもは、地域で守る!!

防犯協会上保原支部は、創立60周年記念事業として「こども避難の家」の看板を管内33ヶ所に設置。また標語入り看板は、85ヶ所に設置されており、地域ぐるみで見守り活動に取り組んでいます。



栄えある受賞

高子見守り隊は、永年にわたる活動が認められ、この度、福島県警本部長から「防犯功労団体賞」が贈られました。



伊達市で立志式

23日、日本古来の元服の儀にあたる立志式が保原体育館で行われ、将来の目標に向かい努力することを誓った市内6中学校と区域外に通学する2年生454名に立志証書が授与されました。

変わりゆく景観(2)

大規模な開発や自動車道工事が行われており、私たちのふるさと上保原は、大きく変わろうとしています。

高子駅北地区開発

大規模な住宅団地開発事業も同時進行中で、広大な事業の規模が見られるようになりまし



高子駅北地区

相馬福島道路工事

東日本大震災からの早期復興を図る支援道路の建設と阿武隈急行上保



上保原地区

太柳地区



伊達市立志式

除染の搬出作業

小学校校庭に埋められていた除染廃棄物の搬出撤去作業は、3月末で完了する予定です。



3月の案内

防災訓練 8日(日)10時
振興会全体会 27日(金)18時

あとかき

例年と比べて、全国的にも雪のない年明けでした。

昨年は台風が猛威をふるい、特に台風19号による豪雨で、市内各所で大きな被害が生じ、私たちの暮らしや農作物にも大きな爪痕を残しました。猛烈な台風も全国的な少雪も地球温暖化の影響でしょうか。また、中国で発生した新型コロナウイルスによる肺炎、世界各地に感染が拡大する様相を示しつつあつて、日本での感染拡大が心配です。常日頃からの健康管理、本当に大事ですね。

(総務・企画部会)



脳の活性化体操



5年生のみなさんありがとう



224名参加のウォーク大会



食育セミナー「みるく教室」



みなさんに感謝でえ〜す



「こども避難の家」看板設置



清掃や講話の後の芋煮会



作品展示と団体の発表



宝袋拾い 大盛況



上保原期待の新成人



人生の先輩に学ぶ



交流館・児童クラブの実技講習



移動教室 緑水苑ほか



2年生のだんご飾り



健康福祉部会の認知症カフェ



毎日の見守りに感謝



相馬福島道路説明会にも参加



認定こども園より



「上保原の文化財」について



交流館・児童クラブの合同訓練



盆踊りで元気な笑顔



元気じゃ脳教室